

広報宇佐崎

発行 宇佐崎自治会
〒672-8023 姫路市白浜町宇佐崎
TEL (079) 245-9721
編集・文責 宇佐崎自治会 広報文教委員会

ごあいさつ

【宇佐崎自治会会長 原 孝史】

令和3年正月を健やかに迎えられて、早や2か月余りが経ち、新型コロナウイルス感染者も少しずつ減少し、ワクチンの接種がはじまりました。

昨年来より感染対策の為に生活様式が変わり、平日、休日にかかわらず外出を避け自宅にいる日が多くなり、外で遊びたい、人と話がしたい、イベントや外食に行きたいと思う中、自粛、中止になりストレスの溜まる生活でしたが、皆様方はどうでしたか？

幸い、お知り合い、仕事関係、親戚等に感染者がでなかったのですが、もし自分が感染したらどうなるだろうと考えた時、周りの人、家族などに大変なご迷惑をかけることとなります。そんなことが常に頭にありました。

感染された方々が早く元の生活に戻れます様願っております。そして又、オリンピックが、秋祭りが出来ます様に願っています。

一方町内での苦情事ではゴミの問題が多くあり、

『決められた場所で、決められた日に、決められた時間に、分別して破棄する』

このようにルールがありますが、一部のマナーの悪い人、ルールを守らない人がおり問題となっていますが、時にはルールを知らない人もおられます。

いずれにしても、守られてない場面を見かけた人はちょっと声をおかけください。

「間違ってますよー」と教えてあげてください。

又、この地域では従来より交通渋滞等、事故になりやすい場所が多くあり、環境面・安全面への配慮と合わせ、進出企業などへの対応にも取り組まなければならない、住民の皆様にはご協力をお願いすることもあると思います。

つきましては、町民の皆様には、今後共より一層のご協力をお願いしましてごあいさつと致します。

【本年度の行事・会合】

- 1月11日 宇佐崎蛭子神社睦月祭
- 1月20日 松原八幡神社氏子総代会
- 1月22日 姫路市連合自治会代表者会議
- 1月24日 姫路市新中央卸市場新築工事起工式
- 2月12日 灘中学校評議会
- 2月14日 八家川第5ポンプ場建設工事説明会
- 2月19日 松原八幡神社厄除祭当番
- 2月21日 姫路市新中央卸市場建設工事説明会

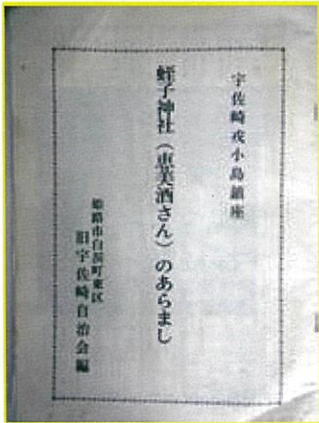
宇佐崎土木便り

土木会長 秋本隆夫

皆様におかれましては、自治会活動にご理解・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

例年でしたら、この誌面をお借りして「宇佐崎自治会の土木関係事業」の報告をさせていただいていましたが、この1年間は新型コロナの感染拡大防止対策や緊急事態宣言が発令されたことなどから、新年交礼会を始め、多くの行事等が実施できませんでしたので、今回は「宇佐崎土木便り」として、町内の身近な話題などを交えた内容とさせていただきますと思います。

さて、左下の写真は、昭和52年4月に当時の姫路市白浜町東区(現在の宇佐崎自治会)が発行した「宇佐崎戎小島鎮座 蛭子神社(恵美酒さん)のあらまし」という冊子で、八家の小島といわれた離れ島が、多くの宇佐崎住民が新浜造成という大変な難事業(大土木工事)に勤労を捧げられた結果、現在の宇佐崎の陸続きになったようすや蛭子神社の変遷のようすがまとめられています。また、これらの内容の概要は「蛭子神社(恵美酒さん)由来記」として、蛭子神社の参道入口左の石碑に次のように刻まれていますので近くに行かれましたらご覧ください。



- 一 祭神は伊諾尊の第三子夷子三郎(蛭子神)
- 一 天平宝字七年(西暦763年)蛭子の神 小島に鎮座
- 一 当時この小島は海の中にあった 現在の八家川は当時棲神川(神のすむ川)と称す
- 一 参道入口右側の碑石は蛭子神社山上奉遷記念新塩浜開発由来碑でそれによると寛文八年(1667年)沖新浜は宇佐崎住民により開発に成功しその結果小島は陸続きとなる

(以下略)

平成元年十二月吉日 宇佐崎自治会 区長 濱田長蔵

それでは、令和2年度の後半の土木関係の話題に移ります。

まず、台風接近などによる被害がなかったことが挙げられます。大雨洪水警報が何度か発令されましたが、町内の河川があふれるといった被害はありませんでした。一方、昨年9月には白浜海岸で「水難救助訓練」があり、姫路市消防局職員による災害時に備えての本番さながらの実地訓練が行われました。本年度は、次のように宇佐崎陸橋周辺の工事が多くありました。

まず、陸橋南交差点の右折レーンの設置を始め、陸橋下の交差点の信号の撤去と標識・カーブミラー等の設置、陸橋北から東山地区にかけての水道工事とそれに伴う道路補修工事、陸橋全体の耐震工事等、多くの工事がありました。また、八家駅西にかかる「昭和橋」の老朽化のための強化工事が、架橋下の補強工事として、現在、実施されています。

ところで、「昭和橋」の付近から、旧浜国道沿いに西に伸びる水路があります。この水路は、潮の干満により、水面の高低差が生じ、大雨時には水門閉鎖などの対策が必要な場所ですが、最近、この水路周辺に雑木、雑草が生い茂るようになり、水の流れも悪くなり、水路点検等で巡回する場合に危険な状況になっていましたが、この度、市関係課により、雑木伐採、雑草刈り等の作業が実施され、見通しもよくなりました。

次に白浜海岸の新恋の浜橋付近では、道路や側溝を始め、路側帯ライン及び駐車禁止等の整備工事が進められています。

町内では、この他にも水道、下水、ガス工事などによる「通行止め」などがありましたが、近隣の住民の皆様始め、関係者の方々にはこれらの諸工事の作業に関して、ご理解、ご協力をいただきましたこと、厚くお礼申し上げます。

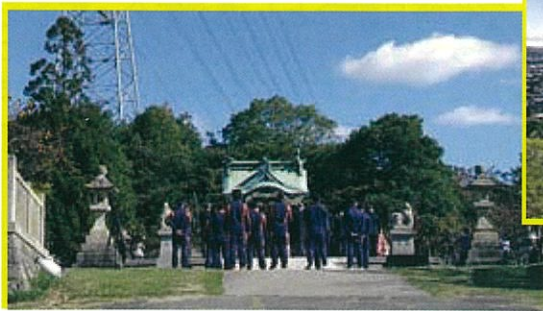
今後、宇佐崎自治会周辺におきましても、大きな工事が計画される中、町内の交通安全・環境面において、いろいろな課題も出てくることと思いますが、安全・安心なまちづくりのために尽力してまいりたいと思っておりますのでよろしく願います。

以上で「土木便り」とさせていただきます。

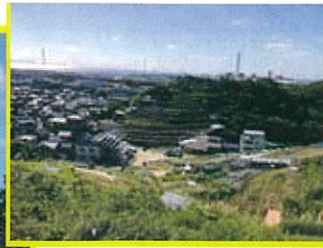
トピックス



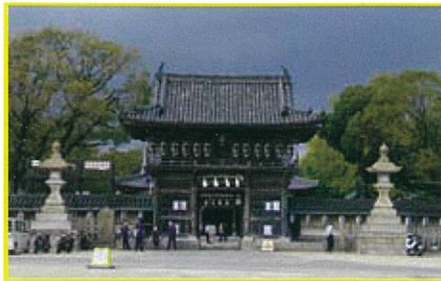
15日、お旅山に向けて出発



お旅山山頂での神事



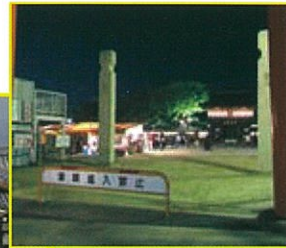
15日お旅山



楼門前、年番八家村の取締のみなさんで警護



境内、制服警備員による警護



栈敷前広場、大勢の子供たちで賑わった

2020年（令和2年）、新型コロナウイルス感染拡大予防対策の観点により灘のけんかまつり中止。15日に七村総代・神官・年番八家村役員でお旅山へ参拝。

令和2年、灘のけんか祭り中止！

【2021年（令和3年）1月11日 蛭子神社睦月祭】

新型コロナウイルス感染拡大予防対策の観点により会長・副会長・町委員・顧問・取締に人数を絞って参拝



“宇佐崎から二人の期待の星” 七支部：福永愛佳さん 八支部：土井葉月さん



福永さん 土井さん



土井さん



福永さん

女王の走り！さらに飛躍に向け躍進！

昨年11月8日、丹波篠山市で開催された2020兵庫県高校駅伝で須磨学園が優勝し、新聞記事に取り上げられました。そして全国高校駅伝出場。その立役者が宇佐崎から登場しました。七支部の福永愛佳さんと八支部の土井葉月さん（須磨学園3年生）です。お二人は普段から仲よし同級生。今年高校を卒業された後、福永さんは大学へ、土井さんは実業団へ進むという事です。

お二人とも新境地で、さらに女王の走りに磨きをかけ、突き進んでいくことでしょう！

応援よろしくお祈りします！



2020年（令和2年）は新型コロナウイルス感染拡大予防対策の観点により、宇佐崎町内でもあらゆる行事が中止・縮小となりました。2021年（令和3年）においても感染者数は減少傾向にありますが、まだ予断を許さぬ状況です。少しでも早くコロナ以前の生活を取り戻し、活気溢れる世の中を取り戻すために、私たち宇佐崎町民一丸となって乗り越えていきましょう！

